

令和6年度 学校評価



学校評価アンケートへの回答につきまして、御協力くださり、誠にありがとうございました。

皆様からの回答を集約するとともに、学校運営連絡協議会からの提言を受け、学校評価をとりまとめました。

今年度は、昨年度に引き続き充実したスポーツフェスティバル、学園祭、校外学習、芸術鑑賞会、プール指導、交流学习など、関係諸機関と連携した教育活動の推進を図ることができました。また、保護者の皆様が来校する機会を可能な限り設定したことで様々な意見をいただくことができました。ありがとうございました。

昨年度に引き続き、放課後等デイサービス事業所の皆様にも評価をいただき、今後も連携の強化を図ってまいります。

このまとめを今後の教育活動に生かすとともに、よりよい学校づくりに向けて改善・充実への取組を進めてまいります。

■集計方法について

各対象者に対して、「学校生活について」、「人権配慮について」等に分類される質問を設定し、関連のある項目に対して質問を実施した。

評価は、「4」から「1」の4段階とし、「4」は質問に対して「そう思う」、「3」は、「多少そう思う」、「2」は、「あまりそう思わない」、「1」は、「そう思わない」とし、最後に記述式の意見欄を設けた。

「4」と「3」を肯定的な評価とし、「2」と「1」は改善していく評価としてまとめている。

■回答者数及び回収率

区分	回答対象者数・回収率
保護者	421家庭／421家庭 (100%) ※1
教職員全体	225名／226名 (99.5%)
放課後等 デイサービス	11／82事業所 (13.4%)
学校運営連絡 協議会委員	13名／14名 (92.9%)
近隣	10名／10名 (100%) ※2
対象児童・生徒	420名／438名 (95.8%)

※1 保護者に対して、インターネット回答の文書を配付し、締め切り後に、回答が確認できなかった保護者に対しては、再度、紙アンケートによるアンケートの希望、もしくは、本校の教育活動に対して、肯定的に評価をしていることの意味確認を行った。実際にアンケートを転出された保護者は、全体の80.9%であった。

再度の確認により、アンケートは未提出だが、本校の教育活動に信頼を寄せている保護者を集計結果に反映することができたが、未提出の方々が教育活動に関心とならず、教育活動への関心を更に高めていくことは課題としていく。

※2 地域の方は、保木間第五団地の方へ10件配付した。

■各設問における肯定的評価の割合

【評価】（肯定的な評価）4：そう思う、3：多少そう思う、
（改善していく評価）2：あまりそう思わない、1：そう思わない

肯定的評価の割合 (令和5年度の割合)		保護者全体	教職員全体	放課後等 デイサービス 事業所	地域住民	学校運営 連絡協議会 委員
Q 1	学校生活について	96.9% 98.0%	99.6% 99.5%	100% 100%	100% 100%	100% 100%
Q 2	人権配慮について	98.6% 99.2%	97.8% 98.3%	- -	- -	100% 100%
Q 3	教育活動について	97.4% 98.5%	98.2% 97.4%	100% 95.9%	100% 100%	- -
Q 4	授業内容・手立てについて	98.6% 98.7%	98.2% 98.9%	- -	100% 100%	100% 100%
Q 5	専門性の協同・相乗について	- -	98.2% 97.9%	- -	- -	100% 100%
Q 6	学校との連携について	97.4% 99.5%	98.7% 99.5%	98.8% 93.9%	- -	- -
Q 7	生活指導について	98.1% 98.2%	98.7% 100%	93.9% 95.9%	90.0% 100%	100% 100%
Q 8	進級・進学について	91.9% 91.7%	97.3% 99.0%	- -	- -	- -
Q 9	関係機関との連携について	93.6% 94.5%	98.2% 99.5%	96.3% 87.8%	100% 100%	100% 100%
Q 10	ライフ・ワーク・バランスについて	93.6% 87.2%	84.1% 86.5%	- -	- -	100% 100%
Q 11	教職員間の連携	- -	90.7% -	- -	- -	- -

【今回のまとめについて】

- * 自由記述を含め、全てのご意見を確認しております。全校に回答が必要な項目については、Microsoft Teamsにて配信いたしますので、ご確認ください。
個別に説明が必要なご意見には、個別に連絡を行っております。
- * 医療的ケアに関する御意見に関しては、医療的ケア保護者会で説明をいたします。

【グラフ配色（凡例）】

各設問のグラフの色は、評価について以下のとおり示しています。



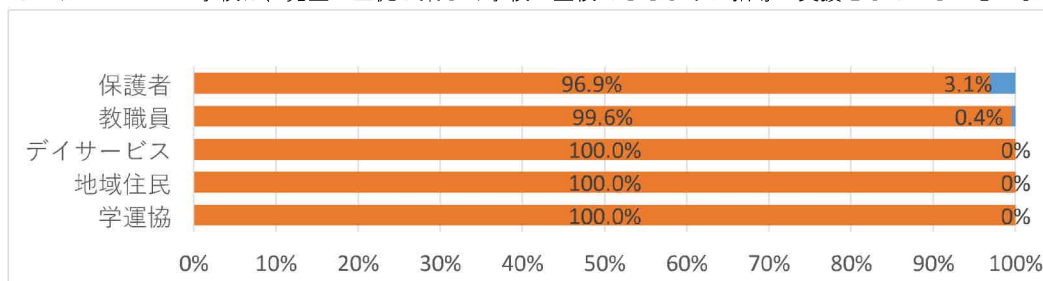
肯定的評価



改善していく評価

(1) 学校生活について

保護者	お子様は、楽しく学校へ登校していると思いますか。【参照】マネプラP8、9、12
教職員	学校は、児童・生徒が楽しく学校へ登校できるように、指導・支援をしていますか。
デイサービス	お子様は、楽しく学校で生活していると思いますか。
地域住民	花畑学園が障害のある児童生徒が通う特別支援学校だということを知っていますか。
学運協	学校は、児童・生徒が楽しく学校へ登校できるように指導・支援をしていると思いますか。

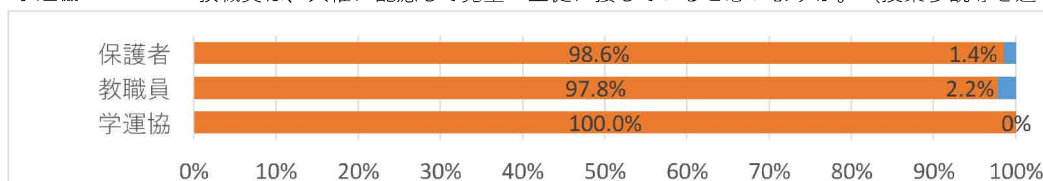


ほぼすべての回答において、肯定的な意見となりました。

引き続き、全ての児童・生徒が楽しく登校できるよう、指導を継続いたします。

(2) 人権配慮について

保護者	教職員は、専門性の向上や研修をとおり、人権に配慮して児童・生徒に接していると思いますか。【参照】マネプラP17～19
教職員	学校は、人権に配慮して児童・生徒、保護者、教職員に接していますか。
学運協	教職員は、人権に配慮して児童・生徒に接していると思いますか。（授業参観等を通じて）

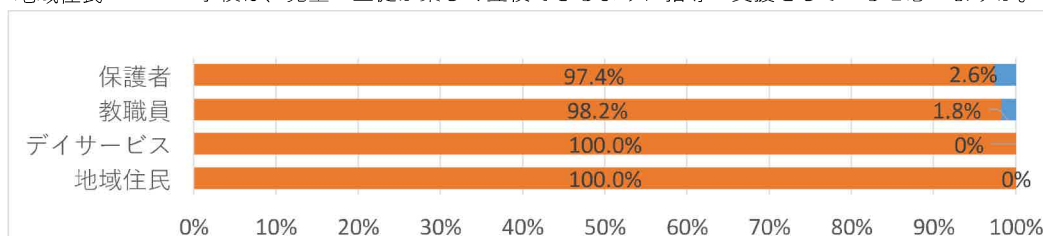


ほぼすべての回答において、肯定的な意見となりました。

今後も全教職員が人権に配慮した指導を行っていただけるよう、研修などを進めてまいります。

(3) 教育活動について

保護者	学校は、保護者参観行事や校外学習・宿泊学習を実施するなど、教育活動の推進が行われていると思いますか。【参照】前期のまとめ
教職員	学校は地域と連携した教育活動を意識し、児童・生徒の可能性を引き出す指導を行っていますか。
デイサービス	学校は、教育活動の実施について、連携が図られていると思いますか。
地域住民	学校は、児童・生徒が楽しく登校できるように指導・支援をしていると思いますか。

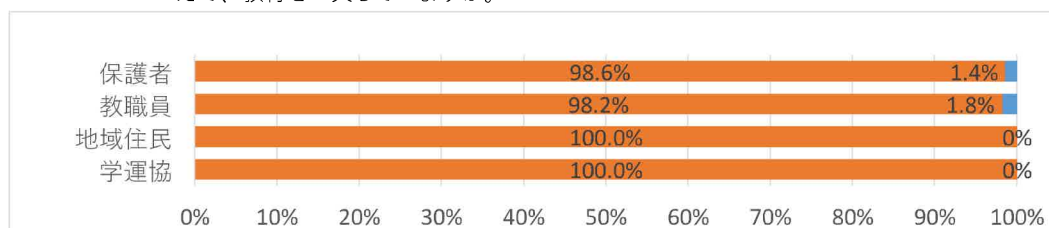


ほぼすべての回答において、肯定的な意見となりました。

いただいたご意見を参考に、学校行事等の工夫を検討し、充実した教育活動を推進してまいります。

(4) 個に応じた指導について

- 保護者 お子様の課題に合わせて、授業の内容や手だて、教材が工夫されていると思いますか。（個別指導計画など【参照】マネプラP12,13
- 教職員 学校は、指導に係る児童・生徒の実態や課題に応じて、学習指導要領に基づいて授業の内容や手だて、教材を工夫していますか。
- 地域住民 5月のスポーツフェスティバル、10月の学園祭等、地域の皆様と連携して学校行事を実施していると思いますか。
- 学運協 学校は、指導に係る児童・生徒の実態や課題に応じて、学習指導要領に基づいて授業の内容や手だて、教材を工夫していますか。

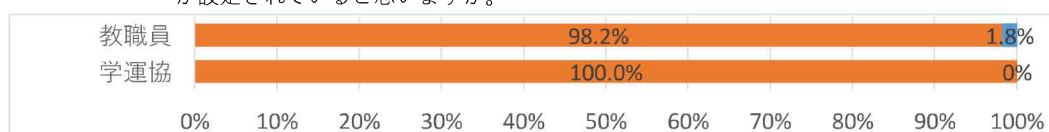


ほぼすべての回答において、肯定的な意見となりました。

今後も保護者や地域の皆様と連携し、学習活動を進めてまいります。

(5) 専門性の協同・相乗について

- 教職員 学校では、それぞれの教育部門の教職員や外部専門員の知識・専門性を取り入れながら指導・支援を行う機会が設定されていますか。
- 学運協 学校は、それぞれの教育部門の教職員や外部専門員の知識・専門性を取り入れながら指導・支援が設定されていると思いますか。

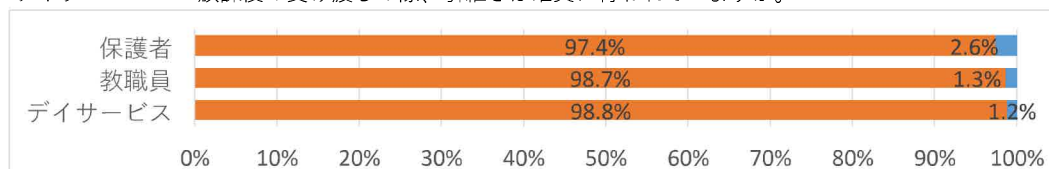


ほぼすべての回答において、肯定的な意見となりました。

外部専門員との連携や肢知相互参観をとおして、さらなる専門性向上を図ってまいります。

(6) 学校との連携について

- 保護者 学校は、学校であった出来事等について迅速に連絡・報告できていると思いますか。
- 教職員 学校は、保護者や放課後等デイサービス事業所の職員に対して真摯に対応し、連携を図っていますか。
- デイサービス 放課後の受け渡しの際、引継ぎは確実に行われていますか。

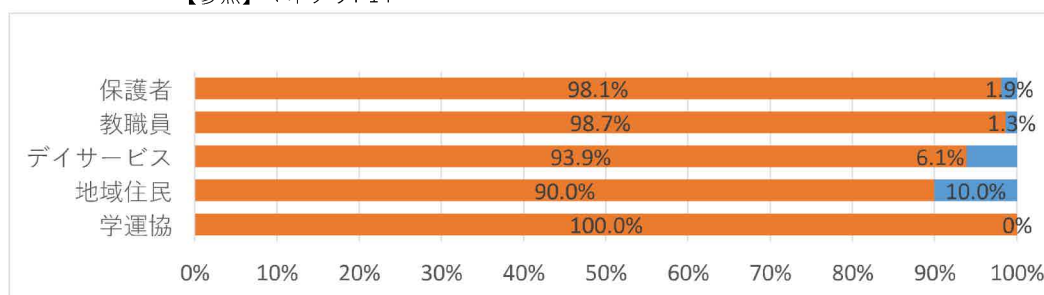


ほぼすべての回答において、肯定的な意見となりました。

今後も速やかな情報共有や連携を進めてまいります。

(7) 生活指導について

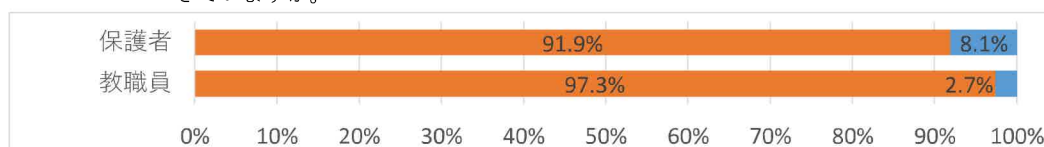
保護者	学校は、通学指導や防災教育等、生活指導や安全指導を行っていると思いますか。【参照】マネブラP14
教職員	学校は、児童・生徒の実態に応じて、防災教育や通学指導等、生活指導・安全指導を行えていますか。
デイサービス	学校は、通学指導や防災教育等、放課後デイサービス事業所間と連携して取り組んでいると思いますか。
地域住民	学校は、児童・生徒の安全な登下校の指導にむけて、地域の皆様と連携して実施していると思いますか。
学運協	学校は、通学指導や防災教育等、生活指導や安全指導を行っていると思いますか。 【参照】マネブラP14



ほぼすべての回答において、肯定的な意見となりました。

(8) 自立と社会参加について

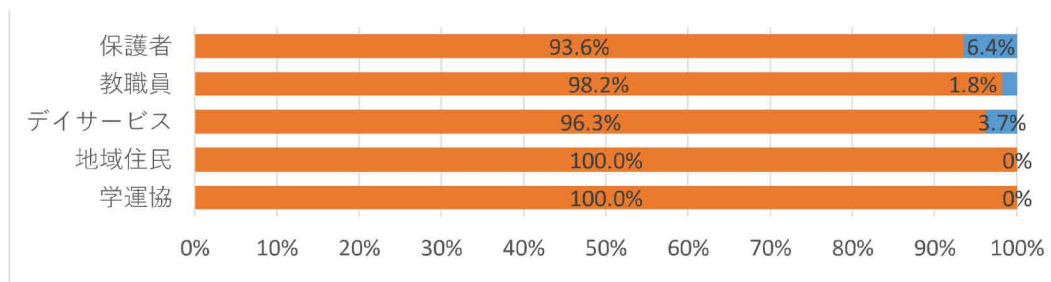
保護者	お子様の卒業後を見据えた指導について、学校や担任から情報提供や現在の学習内容、課題についての説明が行われていると思いますか。【参照】マネブラ P15,16
教職員	学校は、児童・生徒の進級・進学や、卒業後を見据えた指導を行い、保護者とその情報共有ができていますか。



卒業後を見据えた指導については、今後も保護者の皆様のニーズに応じた情報提供を進め、児童・生徒の自立と社会参加に向けた指導について個別指導計画や学校生活支援シート等に明記し、面談等で説明するように進めてまいります。

(9) 関係機関との連携について

保護者	学校は、地域社会及び関係機関（近隣校、教育委員会、進路先、放課後デイサービス事業所等）と連携して、お子様の指導を進めることができていると思いますか。【参照】マネブラ P15
教職員	学校は、地域社会及び関係機関（近隣校、教育委員会、進路先、放課後デイサービス事業所等）と連携して、教育活動の充実が図られていますか。
デイサービス	学校は、地域社会及び関係機関（近隣校、教育委員会、進路先、放課後デイサービス事業所等）と連携して、お子様の指導を進めることができていると思いますか。
地域住民	学校は、地域社会及び関係機関（近隣校、教育委員会、進路先、放課後デイサービス事業所等）と連携して、教育活動の充実が図られていますか。
学運協	学校は、地域社会及び関係機関（近隣校、教育委員会、進路先、放課後デイサービス事業所等）と連携して、教育活動の充実が図られていると思いますか。



デイサービスとさくら連絡網を使用した連絡を実施したことにより、情報提供が速やかに実施できました。今後も関係機関との連携を進めてまいります。

(10) ライフ・ワーク・バランスについて

- 保護者 学校は、時差勤務等、教職員のライフ・ワーク・バランス（仕事と自身の生活のバランス）に配慮して取り組んでいると思いますか。【参照】マネブラP19
- 教職員 自分自身でライフ・ワーク・バランスを意識して業務を進められていますか。
- 学運協 教職員は、ライフ・ワーク・バランスを意識して業務を進められていると思いますか。

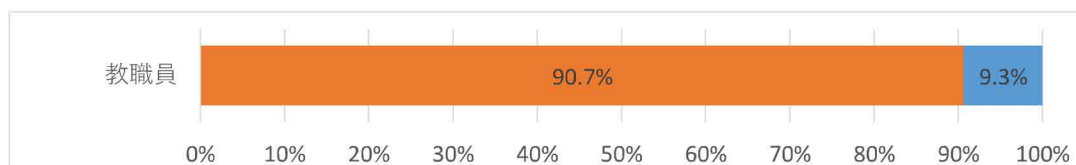


保護者回答では、今回の評価にて関心の状況を把握するとともに、周知できました。

年々異動者が増加し、一部の教職員への負担がうかがえます。全職員がライフ・ワーク・バランスを実感できる働き方改革を進めてまいります。

(11) 教職員間の連携

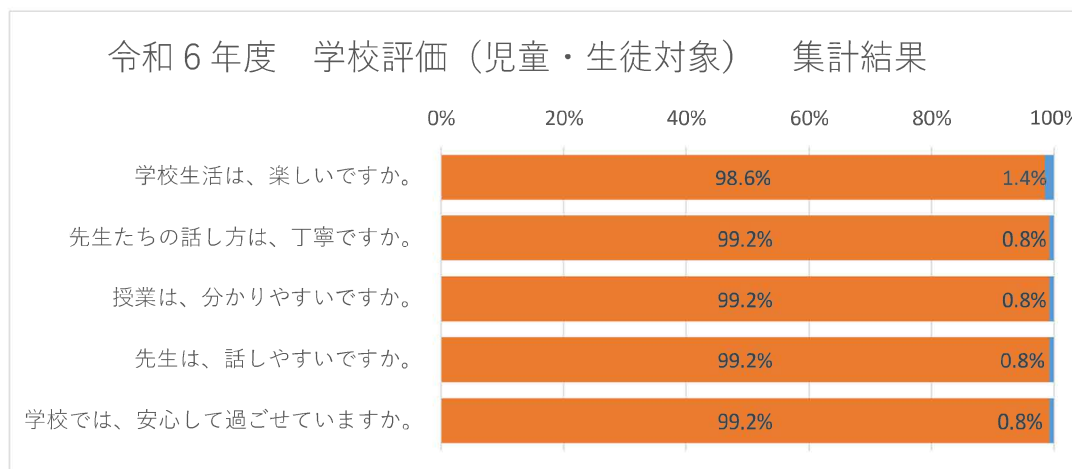
- 教職員 学校は、教職員間で情報の共有や意見交換などとおして連携を図れていますか。



新規に設けた設問ですが、約1割の教員が教員間連携に課題を感じていました。

会議設定等工夫し、教員間での情報共有が十分にとれるよう、引き続き工夫をしていきます。

(12) 児童・生徒



全ての設問において、肯定的回答が見られました。

児童・生徒は、実態に応じて、個人端末で入力を行ったり、教員と一緒に回答したりしました。

多くの児童・生徒が安心して学校生活を送れていることが分かりました。

2や1と回答した児童・生徒については、確認を行い、改善を図ることができています。

全ての児童・生徒が学校を楽しいと感じ、教職員を信頼できるような関係作り、教育活動を今後も進めてまいります。